

# MWE2026 テックソン

## 【イベントスケジュール】

※スケジュールは変更となる可能性があります

事前オンライン説明会:11 月上旬

### ●イベント概要や当日の活動・タイムスケジュールについて説明

今年のテックソンのテーマは「社会実装×マイクロ波技術」です。展示会では、マイクロ波技術の社会実装について、「社会インフラ通信」「災害・インフラ障害対策」「医療・ヘルスケア」「モビリティ・自動運転」「農業・製造業」「量子コンピュータ」の 6 つのユースケースに分けて調査します。事前オンライン説明会では、各分野についての解説や、調査の進め方、当日のスケジュール等について説明します。

1 日目:11/25(水)

### ●テックソン開会式(12:00~)、アイスブレイク、ランチタイム

チーム編成は開会式で発表します。基本的には他大学の学生で編成された 3 名程度 1 チームで活動していただきます。緊張をほぐすためのアイスブレイクやランチタイムのお弁当を用意しています。ぜひチーム内での交流を深めてください。

### ●マイクロ波技術・製品に関する調査①

チームごとの自由活動の時間です。展示会場やワークショップ会場を見て回り、どのような企業がどのような技術・製品を出展しているのか調査します。「技術・製品調査ワークシート」を活用しながら、できるだけ多くのマイクロ波技術・製品に触れてください。また、3 日目の最終発表会では、6 つのユースケースのうち 1 つに絞って各チームが発表を行います。1 日目は、技術調査と並行して、最終発表会で扱いたいテーマの候補をチーム内で話し合い、希望順位を整理しておいてください。

### ●産学交流出展者懇親会(17:15-18:30)参加

出展企業関係者、大学関係者、学生などが参加する懇親会です。立食形式で気軽にお話のできる懇親会ですので、ぜひ多くの方と交流を深めてください。

### ●ホテル移動(自由時間)

1,2 日目のホテルは主催者側で予約し、チームごとに 3 名 1 室を予定しています(男女別室となります)。チェックインは全員で集まって行います。

2 日目:11/26(木)

### ●全体ミーティング(10:00~)

全チームが集合し、2 日目のスケジュールや活動内容を確認します。また、最終発表会のテーマとして扱うユースケースをこの時間で決定します。チーム間で希望が被った場合は、初日の技術調査の内容や進捗状況を踏まえて担当委員が調整します。最終的には全チームが異なるテーマになるように調整します。

### ●マイクロ波技術・製品に関する調査②

初日に引き続き、各ユースケースのテーマに当てはまる技術や製品をできるだけたくさん調査してください。中間発表ではチーム個別のテーマに関わらず、ユースケースに関連する技術・製品をどれだけ多く調査できたかが評価対象になります。

### ●IEEE MTT-S Japan YAE 授賞式 出席

本賞は、マイクロ波分野で優れた論文を発表した若手研究者に贈られる賞で、参加者にはこの授賞

式に参加していただきます。マイクロ波の将来を担う若手研究者の研究成果や活躍にぜひ触れてください。

### ●出展社レセプション(17:30-19:30)にて中間発表

出展企業向けのレセプションに参加し、途中の時間でここまでの技術調査内容を発表します。1 チーム 3,4 分程度の発表を予定しています。発表には主催者が用意するテンプレートを使用していただきます。技術・製品の調査結果に加え、企業担当者との交流や質疑応答を通して得られた気付きや学びについても整理し、発表に盛り込んでください。

#### 【評価方法】

ユースケースに関連する技術・製品をどれだけ多く調査できたかで順位を競います。チーム間で同数だった場合は、6 分野をよりバランスよく見つけているチームを上位とします。判定は、6 分野のうち、最も調査件数が少ない分野の件数を比較します。その件数が多いチームを上位とし、同数の場合は 2 番目に少ない分野、3 番目…の順に比較します。

### ●ホテル移動(自由時間)

3 日目:11/27(金)

### ●全体ミーティング(10:00～)

全チームが集合し、3 日目のスケジュールや活動内容を確認します。前日の中間発表の結果を振り返り、チーム間で調査内容の共有を行います。自分のチームが担当するユースケースで、調査しきれていなかった技術や製品があれば、他のチームから情報を教えてもらいます。

### ●マイクロ波技術・製品に関する調査③

チームのテーマに絞って技術・製品を深掘りして分析・調査を行い、最終発表会のプレゼン資料を作成します。発表スライドは担当委員に適宜レビューしてもらえますので、最終発表会までにブラッシュアップしましょう。

### ●最終発表会

最終発表会では調査した技術・製品について、マイクロ波技術の役割や技術的価値を整理し、分かりやすく発表していただきます。発表時間は 1 チーム 5,6 分程度を予定しています。

#### 【評価方法】

審査員投票と一般投票によりチーム順位を決定します。会場の聴講者に Google フォームから投票していただき、一般投票は審査員 1 名分として反映します。各チームの発表について、以下の項目を 5 段階で評価していただく予定です。

1. 技術理解・分析(技術内容を正しく理解し、その特徴や価値を整理・分析できているか)
2. 社会実装・ユースケース(技術と社会課題やユースケースとの関係を説明できているか)
3. 企業との交流・主体性(企業担当者との対話で得た知見・気づきを発表に反映できているか)
4. プレゼンテーション(発表構成が分かりやすく、時間内に効果的に説明できているか)

### ●テックソン表彰式、閉会式(記念撮影)

中間発表および最終発表の評価結果を基に総合順位を決定し、優秀な成績を収めたチームを表彰します。受賞チームには副賞を贈呈予定です。また、関係者から講評をいただき、今回の活動を振り返るとともに、今後の学びや研究活動につながるアドバイスをいただきます。最後に参加者全員で記念撮影を行い、閉会とします。

### ●解散(17:00 頃)